

おおきなあれ

なつやすみ号

なつをたのしく げんきに

しょうがっこうでの はじめての なつやすみが やってきました。けんこうや あんぜんに きをつけて、たのしい なつやすみに しましょう。

そのために、つぎのやくそくを まもりましょう。

けんこう

- はやね、はやおきをして きそくたしい せいかつを おくりましょう。
- てれびをみたり、げえむをしたり するときは、じかんを きめましょう。
- つめたいものを のみすぎたり、たべすぎたり しないように しましょう。

あんぜん

- こうつうるうるを やぶりません。
- しらないひとには ついていきません。
- かわや うみには、こどもだけで いきません。
- せんろのなかに はいったり あそんだりしません。
- こどもだけで はなびを しません。

せいかつ

- おうちのひとと やくそくをきめて、きまりをまもって せいかつしましょう。
- すすんで おてつだいを しましょう。

(まいにち できることを きめて つづけてしましょう。)

- あそびにいくときは、いえのひとに、

どこに **だれと** **なにをしに** **なんじにかえる** をきちんとって でかけましょう。

- 5じまでに いえに かえるようにしましょう。

がくしゅう

なつやすみのがくしゅう

なつにチャレンジ (さんすう 1~20 こくご 1~20)

※こたえあわせとまちがいなおしをおうちのひとといっしょにしましょう。

あさがおのかんさつかあど... 1まい どくしょのおと

えにつき... 1まい ずこう...さくひん1つ

- けいさんかあどの れんしゅうを まいにちしましょう。
- ひらがなや たしざん・ひきざんのれんしゅうなど、1がつきに ならったことをもういちど がくしゅうしましょう。
- ほんを たくさん よみましょう。どくしょの きろくを かきましょう。
- あさがおの たねとり・・・たねは 2がつきに がっこうで あつめます。
(たねは らいねんの 1ねんせいに ぷれぜんとします。)もってくるひは、2がつきに れんらくしますので、いえに おいておいてください。
- ※ 2がつきになって、あさがおが かれてしまったら、うえきばちをあらって がっこうに もってきます。 しちゅうは、2ねんせいまで いえに おいておいてください。(2ねんせいでは つかいます。)

★ しぎょうしき 8がつ25にち(すい)

いつもどおり 8じ10ぷんから 8じ30ぷんまでに とうこうしましょう。

(げこうは 11じ30ぷんごろです。)

★ もちもの

- ・あゆみは ファイルごと もってきます。(はんこをおして)
- ・なつやすみのしゅくだい ・なつやすみに つくったさくひん
- ・ふでばこ ・れんらくちょう ・てきげ ・たいいくかんしゅうず
- ・うわぐつ ・れんらくぶくろ ・したじき

☆ 2がつきの よういを しておきましょう

- ・おとうぐばこの なかを てんけんしましょう。

【いろえんぴつ・ぱす・のり・すていっくのり・せろはんでえぶ・びにるぶくろ・があげか ちいさなはんかち2まい(のりゆびふきよう と ぱすふきよう)・よびのますく・こうひつしよしゃせつと・よびはんかち・よびていっしゅ】

- ・ふでばこの なかを てんけんしましょう。

(2B えんぴつ4~5ほん・あかえんぴつ1ぽん・けしごむ・ものさし15cm ていど)

☆ もちものには なまえをはっきりとかいておきましょう!